



大日倉庫安全ニュース

年末号
 (発行日)
 2016年12月22日
 (発行元)
 大日倉庫(株)

早いもので今年も残りわずかとなりました。
 年末は何かと慌ただしく、車の運転も無理をしがちです。
 忙しくても、運転するときには心を落ち着かせて無事故を継続して
 新しい年を迎えましょう。

①飲酒運転の防止～飲酒運転を甘く見ないようにしましょう

自分は絶対に飲酒運転はしないだろうと思っても、陥ってしまうのが飲酒運転の怖さです。忘年会などの会合に出席するときには、車で出かけることが飲酒運転防止の大前提と言えます。少量の飲酒でも、アルコールは視覚等に影響を与えますので、通常の運転はできません。また、翌日までお酒が残る「酒気残り運転」に陥らないように、運転の前夜は飲酒量を控えめにするように心がけてください。



②交差点右折時の事故防止～直進してくる二輪車に注意を向けよう

交差点で右折する際には、直進してくる二輪車にとくに注意が必要です。四輪車の右折時の事故で、最も多い死傷事故の相手は二輪車です。二輪車は車体が小さく、四輪車に比べると遠くに見え、接近速度も遅く感じます。そのため、軽率に右折をすると衝突事故につながります。また、右折先の横断歩道に注意を向けることを忘れないでください。



③雨の日のスリップ事故防止～摩耗したタイヤは早めに交換しよう

タイヤが摩耗してくると、雨天時の制動距離が大幅に長くなります。タイヤを交換するほどではなくても、速度を落として車間距離を多めに取ることを心がけてください。また、晴れの日と同じような運転をしていると、カーブでスリップしてしまいますので、いつもより、速度を落とすことが大切です。さらに、雨の日は対向車が大きな水しぶきを上げて視界が遮ることもありますので、警戒しておきましょう。



④子どもとの事故防止～遊びに夢中になる子どもとの事故を防止しよう

冬休みなどで学校が休みの時期は、普段子どものいない時間帯でも、子どもが路上で遊んでいることがあります。子どもは体が小さく、目立ちにくいので車の陰などに隠れているとすぐに発見することができません。また、スケートボードなどに乗った子どもの飛出しにも注意が必要です。生活道路を走行する際には、死角に隠れている子どもや、飛出しに注意を向けるようにしてください。



○ 事 | 故 | 事 | 例



友人に借りた車で飲酒運転し、女性を死亡させる

2015年11月28日午前2時ごろ、埼玉県さいたま市の市道を走行中のワゴン車が路外に逸脱し、道路左側を走行していた自転車の女性(41歳)と衝突しました。女性は車と街路灯に挟まれて即死しました。
 飲酒してワゴン車を運転していた男性(23歳)は現場から逃走しましたが、自動車運転死傷行為処罰法違反等で逮捕されました。また、酒に酔っているのを知りながら車両を提供したとして、友人の男性(23歳)も道路交通法違反で逮捕されました。

飲酒運転は重大な法令違反であり犯罪です！